



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 2

2007.7.11 (No.2463)

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦  
 会長／荻根澤隆雄  
 会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)  
 副会長／菊池涉(クラブ奉仕B)  
 幹事／杉山幸英  
 S A A／浅野金治  
 会計／山田富義

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (～はshiftを押しながら“～”のキーを  
 押してください)

■本日の出席会員数:62名中50名  
 ■先々週出席率:87.69%

【ヴィジター】

三条北より  
 ・中條耕二さん

【先週のメイクアップ】

- [7.5] 三条ローターアクトへ  
 ・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん、  
 ・成田秀雄さん、伊藤寛一さん、  
 ・斉藤真澄さん
- [7.9] 三条南RCへ  
 ・斎藤弘文さん
- [7.10] 三条北RCへ  
 ・渡辺喜彦さん、菊池 涉さん、  
 ・小越憲泰さん、加藤紋次郎さん



「ロータリーは分かちあいの心」  
 2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



アジサイ

## 会長挨拶

荻根澤隆雄 会長



この年にして、私にとって新しき発見がありました。

三年程前より血圧が高くなり定期的に三之町病院にお世話になっております。お陰様で血圧は安定し安堵致しておりますが、その三之町病院も最近は診察待ち時間が長くなっている関係で、時折売店にて安くて中身の豊富な本を選んで買って読み待ち時間を潰しております。

先月は「文芸春秋」を買いました。7月号であります。その中に新潟出身の新井満氏が「わが街・私の味」で新潟市は古町通りの藪蕎麦さんを紹介致しておりました。

食事処の案内で「庵」あるいは「藪」を目にすることは有りますが、その藪がイコール蕎麦であり蕎麦屋でもあり、そして藪蕎麦の総本山と言われるお店が、東京は神田にある事を新井満氏の記事をきっかけに知る事が出来ました。店の周りが余りにも竹やぶが多くて自然と藪と呼ばれた事からなどと出来過ぎの話を知りました。おまけに浅草の「並木藪蕎麦」、上野の「池之端藪蕎麦」そして神田の「神田藪蕎麦」で「藪蕎麦御三家」と呼ぶのだそうです。

日本人は余程に御三家が好きなんですね。機会がありましたらその御三家に立ち寄りしたいと思います。

蕎麦は嫌いな方ではないので、何処そこの店が美味しいと聞くと、一応店の名前はチェックしておき後日に食べに行く事もあります。先日もお店の名前が「いたや」と言うおそば屋さんが魚沼市にあるよと、知人から聞いたものですから早速に下田経由で約1時間車を走らせて行きました。そこのお店はどうだったかといいますが、美味しくないとはいえ皆さんは行かないと思いますし、美味しいと言えお前の舌ではな～となるので、味の事は言いませんが大変に混んでおり40

分位待たせていただきました。

さて、味を堪能して腰を上げたところで梨本清一さんご家族とお会いし、お互い三条から離れた所でよくもま〜出くわすものだとの顔で挨拶を交わしましたが「遠きに出でて、そばの縁」を感じました。

因みに三条ではやぶの近くで開業しているお医者さんはいない様であります。

挨拶を終わります。

## 幹事報告

杉山幸英 幹事

◎分水RCより2007～08年第4分区I・M開催のご案内が届いております。

と き 9月1日(土) PM 1:00～6:00

ところ 燕市分水公民館

※50%の登録をお願いしたい。

◎本日、前期会費の請求書をお配りしましたので7月末日までお納め下さいます様お願い致します。

◎8月1日(水)は公式訪問日です。本日、日程表をお配りしましたので、当日はPM 2:50～例会です。PM 2:45までにお集り下さいますようお願い致します。

## ニコニコBOX

三条北 中條耕二さん

RI第2560地区のガバナーとして一年間、渡辺前会長様始め、三条クラブの皆様大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

荻根澤隆雄さん

本日卓話を頂きます、熊倉会員、野崎会員宜しくお願い致します。

杉山幸英さん

熊倉会員、野崎会員、卓話ご苦勞様です。気楽に楽しく行って下さい。

山田富義さん

一年ぶりにゆっくりゆったりと食事が出来ます。

小出子恵出さん

遅くなりましたが、荻根澤丸の舟出を祝って！新年度もよろしくお願い致します。

五十嵐 力さん

先日ガソリンスタンドで油を入れて、発車したらスタンド機器をガードするパイプに接触してドアがヘコンだ。気を付けなければ(スタッフ用で)

渡辺勝利さん

ロータリーゴルフクラブで日本海のゴルフを楽しませて頂きました。往復の車便乗させて戴きありがとうございました。

渡辺喜彦さん

先週休ませていただきましたので、改めて荻根澤年度の成功と活躍を祈念して居ります。

西山徳厚さん

7月13日が来ます。雨がかたまって降らないよう祈ります。

野崎喜一郎さん

梅雨が無事に通り過ぎることを祈っています。

若槻八十彦さん

スマイルBOXの打ち上げでおいしい鯉のアライを食べてきました。斉藤委員長さんごちそうさまでした。

明日川賢一さん

先日、斎藤大将と鯉の洗いを食べてきました。涼を楽しんできました。

菊池 渉さん

イチローのランニングホームランを見てました。何をやっても一流は一流、二流は二流ですね。

五十嵐晋三さん

荻根澤さん杉山さん、一年間御苦勞様です。

斉藤真澄さん

久しぶりの出席です。荻根澤会長、宜しくお願いいたします。

石倉政雄さん

第一例回欠席しました。すみませんでした。

熊倉博之さん

本日卓話デビューです。宜しくお願いします。

浅野金治さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

樺山 仁さん

BOXに協力します。

石倉育於さん

都合により早退させていただきます。

船越正夫さん、高橋 司さん、石塚欣司さん、

丸山行彦さん、佐野勝榮さん、五十嵐昭一さん、

佐藤 武さん、川瀬康裕さん、金子俊郎さん

熊倉さん、野崎さん、卓話ご苦勞様です。楽しみにしております。

7月11日分 ￥33,000

今年度累計 ￥95,000

## 卓 話

### 熊倉博之 会員



人前で話をするのは苦手ですが、ご指示ですので15分間思い付くまま30年前の体験談を聞いていただこうと思います。

ちょうど今、何かと話題になっております自衛隊のそれも一番下っ端の日常を紹介させていただきます。

私が自衛隊に入ったのは日本の平和と安全を守る為、使命に燃えて入隊したわけではありません。30年前といいますと、不景気真っ只中でろくな就職口もない時代でした。そんなおり、私の弟に自衛隊に入らないかと誘いの話がありまして、なんとなく説明を聞いていた私が入隊してしまったというわけです。加茂にある地連の説明によると、三度の飯からパンツまですべて支給されて体を鍛えながら給料をもらって、しかもいろんな資格を取れる。さらに、二年ごとに退職金を73万円、辞めなくてももらえる夢のような所である、というんです。脳みそが痺れましたね。俺の働くところはここしかない！即、入隊で、入隊したのは、東京は練馬にある陸上自衛隊、練馬駐屯地というところで、全国各地から高校の陸上部で記録を出したり、柔道や剣道、空手やボクシングなどで優勝したり、入賞した者が一割くらい、夜間大学に通う者が三割くらい、残りはただ偶然に配属になった者。で、私は夜間大学組の一人でしたが、学校へはあまり行きませんでした。

学生の頃は、髪を長くしていましたが、入隊前日に3分刈りにして、入隊しました。自衛隊での生活パターンは、朝6時起床、即朝礼、6時半から朝食、8時から訓練、12時から昼飯、1時から5時までまた訓練、5時から10時まで自由時間、この間に夕食と風呂、10時消灯。毎日がこの繰り返しです。

最初は、基礎的な教育を前後3ヶ月づつ、計6ヶ月受けます。この間に自分の小銃とガスマスクが支給されます。銃については、カラの銃弾を使って何百回も射撃の練習をします。そのたびに、銃の分解、組立、手入れをして銃の扱いに慣れさせます。分解組立に必要な工具は銃床に入っていて、工具を取り出すことから分解が始まります。目隠しをして、分解や組立が出来るようにも訓練します。自衛隊の小銃は、米兵だと難しくて分解も組立もできないそうです。銃の撃ち方は大きく分けて三つの打ち方があり、伏せて打つ、立膝姿勢で打つ、立って打つ。伏せて打つのが一番安定した打ち方ですが、立膝で打つ膝打ちと言っていました。これは、安定感がなく打った反動でひっくり返りそうになります。初めの実弾射撃訓練は、自分で分解組立をした小銃で撃つわけですが、組立間違いをして暴発するのでは

ないか、心配で打ての命令が出てても引き金が引けないで、脂汗が出て、一発打つのに何分もかかりました。

ところで、映画などでもご存知と思いますが、兵士は鉄のヘルメット（鉄ばち）をかぶっています。自衛隊も当然かぶりますが、実は鉄ばちの下にもう一個ヘルメットをかぶっています。これは、ライナーと言っておりますが、建設現場でかぶる物と同じ様な物です。つまり、二重にかぶっているわけです。弾が鉄ばちに当たると丸いので弾が滑って逃げてくれるようになっています。なかには鉄ばちを貫通するものがあります。その場合、下にかぶっているライナーと鉄ばちの間にそって弾が背中の方に逃げるのだそうです。鉄ばち、ライナーともにふちが少しそっているのは、弾が真下にそれてかかとや足に当たらないようにする為です。鉄ばちは鉄で出来ている為、長時間かぶっていると、首が疲れます。その為、ウソッパチというプラスチック製の偽物を、ひそかにかぶっている隊員もいます。

日常の訓練は、体力づくりの為、走ることを中心に懸垂、幅跳び、ボール投げ、柔剣道などの格闘技、まるで学校のクラブ活動のような訓練を一日中やっています。

6ヶ月間の教育が終わって、一般の部隊に配属になります。私は重迫中隊に配属になりました。重迫というのは、打ち上げ花火のような筒に、砲弾を入れて打ち上げる大砲のことです。ビルとか山とかを越えて、反対側に打つことが出来る大砲で、近代戦ではとても重宝される兵器です。

大昔の兵器というと、投石機や弓、大砲も山なりに的に当てるものが多かったのですが、迫撃砲はこれを更に極端に山なりに打つものです。都市型の戦闘では、ビルが邪魔になります。迫撃砲であれば、ビルを飛び越えて反対側に攻撃することが出来る為、近代戦闘では、見直されてきています。しかも、非常に安くてゲリラ的な使用にとっても重宝されています。

山の反対側に敵がいるとしたら直接攻撃はできませんから、戦闘機などで空からの攻撃をすることになります。以前、石倉さんが話されたF22A ラプター戦闘機ですと、一機240億円もします。戦闘ヘリでも数十億円はします。また、パイロットも莫大な費用を掛けて養成します。万が一、敵の弾が当たったらと……。

迫撃砲は一番高い物でも1600万円くらいで、安いものはおそらく100万円位(?)で兵士の訓練に時間も費用も少なく済むお得な兵器と言えます。

軍事に関して、いろんな考えがありますが、ドラえもんに出てくるのび太がどんなに正しいことを言ったとしても、ジャイアンに暴力でねじ伏せられてしまう。もし、のび太が強ければジャイアンは話し



合いに応じるはずで、痛いのは誰でもイヤですから。仮に、本当の戦争が起きたとしたら、一握りの人だけが権力や富を手にして、ほとんどの人は家族や財産を失って泣いている側の人間であることを自覚しなければなりません。

自分だけ安全なところに居続けることなど、できないのです。

今は、ネットやブログ等で人の心を誘導することが簡単に出来るようで、最近で言えば、光市母子殺人事件で当時18歳だった被告の弁護団に対し、個々の事務所の名簿と弁護士の実名がネットで公表され、弁護士資格を剥奪の運動や実弾やかみそりの刃の入った脅迫文が送りつけられているようで、社会問題化しています。こんなその場ののりで戦争が再び起こらないよう願うところです。

## 「ヨットが私にもたらしたもの」

野崎喜一郎 会員



ロータリークラブの先輩方々に前に、卓話を話すなんて事は大変おこがましいです。仕事はもちろんのこと、趣味でも様々なことをされている方ばかりなので、本当に困ってしまいます。

私の日常生活になっているヨットについて今日は話をさせていただきます。

ヨットとの出会いは、大学に入学した時。つまり入学式の時に新入部員勧誘の口車に乗せられて、なんとなく面白そうだ、江の島ヨットハーバーだったらかっこいいな一と思って紙切れに名前を書いたのが間違いの始まりでした。

この様な話は世間にはたくさんあります。ちょっとしたきっかけが大きな転機になるのですから人生は分かりません。5月の連休に初めて、江の島にいったヨットに乗ったのですが、見るとするとでは大違い。寒いのは、疲れるのは、手に豆ができるはと散々でした。

しかし、風力でヨットがこんなに走るとは驚きでした。逆にこの不思議さがヨットの魅力だったのかも知れません。風力で船が走るといえば、一番簡単なのが帆掛け船です。大昔から帆船の知識を人間は持っていました。遣唐使の時代から帆船はありました。

北前船が盛んに活躍しているのは、皆さんも知っていることです。新潟にもありますが、日和浜と言う地名は、自分達にとって都合の良い風が吹いてくるまでそこで待ちぼうけを食っていたことから由来しています。げんに、港町の近くにはこの地名が多く見られます。

昔の帆船は風の吹いてくる方から風下にしか進めなかったからなのです。制約があったわけですね。

ところがヨットは風の吹いてくる方にも進むことが出来るのです。これが最大の特徴です。ではなぜ風上に進めるのか、それは水中の中にあるセンターボード（ディンギー）又は、キール（クルーザー）と呼ばれる横流れを防ぐ装置が発明されたからです。センターボードは1m×40cm位の厚さ3cm位の薄い板です。

これが水中にあるために横流れを防いでくれるのです。その他、船体の形状やマスト、セールなどの改良があって、ヨットは風上に進むことが出来るのです。そうはいっても風に対して45度位しか上れません。

また風上に進むときのパワーは、ただ風に押されて進むだけでなく、飛行機と同じ揚力という力を利用しています。揚力とは、翼の上面を流れる風と、下面を流れる風では、スピードが違い、そのために上面と下面で気圧差が発生して揚力が出来るのです。

少し話が難しくなりましたので、大学時代の合宿の話をしたと思います。日曜日の練習は電車に乗って神奈川県藤沢市の江の島まで3時間位かけてゆきます。合宿は1週間単位です。入部したときは1年生2人と2年生1人が食事当番になって、朝、昼の弁当、夜と3食を40人分作るのです。昼と夜はご飯を4升と3升炊きの釜で、薪を燃やして焚くものですからまともに美味しいご飯が出来ることがありません。それでも、他に食べるものがないので文句を言いながらもみんな食べます。

さらに40人分のおかず代が1日4,000円なのです。1人100円です。米や味噌醤油などの調味料はまとめて買っておくので、純粹におかず代なのですがよくこんな費用で生活出来たもんだと、今でも学生時代の話になると思い出します。

当時の本当の話ですが、某大学の弁当はごま塩だけ、某大学は梅干しだけ、某大学は海苔とウインナー1本だけ、こんな話はザラにありました。当時、ほとんどのヨット部が男子だけで、料理を知らないのですから「しょうがなかった」のかもしれない。女子部員のいるヨット部はそんなことはありませんでした。美味しい弁当を食べさせてもらいました。勿論余り物です。

こんな合宿ですが更に面白いことがあります。自宅通学の部員はゲッソリと痩せて、下宿生活の部員は太って合宿を終えるのです。合宿所を出ると藤沢のトンカツ屋に行って腹一杯ご飯を食べて（ご飯、キャベツはおかわり自由）それぞれが下宿に帰りました。

ヨットとは本来、貴族や王様が乗るような豪華な船を指すのですが、今までの話で推測がつくと思いますが、私の乗っているヨットは正確にはディンギー

イーと呼ばれる、1人乗り、2人乗りの競技用のヨットです。地方大会、全国大会、国民体育大会、オリンピック等で盛んに競技が行われています。

私も国体に8回選手として参加しました。これらを振り返ってみるとヨットが私にもたらしたものは、日曜日を全てヨットに捧げなさいの一言につきるのかも知れません。20代の頃は12月第一日曜にヨットをかたづけて翌週からはスキーばかり。年が明けて4月の第一日曜日にヨットを浜に出して、翌週

から練習開始でした。

こんな生活を30年以上続けていますが、15年くらい前から、子供やヨットに乗ったことのない人を集めてヨットの普及に力を入れてきています。なかなか理解してもらえませんが、今会員10名ほどのクラブに育っています。また、全国にヨットフレンドが出来たのもありがたい話です。全国各地にも行かせてもらいました。今となってはヨットに感謝しています。



## 日本海カントリークラブは今回も雨だった？



三条ロータリークラブゴルフ同好会恒例の遠征ゴルフ大会が日本海カントリークラブで開催されました。

例年7月初旬の開催のため雨に降られることが多く、今年もゴルフ場に着いた時は雨が降っており中止にしようかという声が出るほどでした。時々小降りになることがあったので中止にせず決行しましたが、5ホール目の茶屋で店員さんが、これから晴れてきますよと言ったとおり雨がやみ午後からは晴れ間もあり絶好のゴルフ日和となりました。



優勝	丸山 行彦
準優勝	中村 和彦
第3位	加藤紋次郎
第4位	小越 憲泰
第5位	佐藤 武
第6位	熊倉 昌平
第7位	佐野 勝榮
第8位	渡辺 勝利



## 三条ローターアクトの活動

### 《活動報告》

7月5日(木) 19:30～20:20  
三条ローターアクトクラブ  
7月第一例会  
例会テーマ「所信表明」

同日 20:30～22:00  
懇親会(北野水産にて)

### 《今後の活動予定》

7月19日(木) 19:30～21:00  
三条ローターアクトクラブ  
7月第二例会

7月21日(土) 13:00～16:00  
国際ロータリー第2560地区  
新世代奉仕委員会主催講演会  
世界はいま  
～法と倫理とエチケット～  
に参加予定

次週例会 7月25日 夜例会 於 越前屋ホテル PM6:30

次々週例会 8月1日 渡辺ガバナー公式訪問  
於 二洲楼 PM2:50～

